

地方創生関係交付金事業 検証シート

1. 交付対象事業

名 称	大和郡山城下町エリアにおける持続可能な観光振興事業		令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業実施期間	令和7年4月～令和9年3月	交付金対象事業費(円)	133,928,935	189,817,000	
交付金対象事業費	133,928,935 円 (令和7年度)	交付金額(円)	66,964,467	94,908,000	

2. 本事業における重要業績評価指標(KPI)

※()の数字は累積値

指 標		基準年度 (令和6年度)	令和7年度 増加分 (1年目)	令和8年度 増加分 (2年目)	令和9年度 増加分 (3年目)	担当課
観光消費額増加額	目標値	0	20,000 (20,000)	189,000 (209,000)		企画政策課
	実績値	0	179,002 (179,002)	(179,002)		
主要観光スポットの観光客数	目標値	0	10,000 (10,000)	90,000 (100,000)		企画政策課
	実績値	0	19,320 (19,320)	(19,320)		
主要観光スポットからの商店街周遊率	目標値	0	30 (30)	20 (50)		企画政策課
	実績値	0	68 (68)	(68)		
ファンクラブの会員数	目標値	0	200 (200)	300 (500)		企画政策課
	実績値	0	1,219 (1,219)	(1,219)		

備 考	
-----	--

3. 実施事業

令和7年度取組み	事業名	事業概要	主な成果・今後の取り組み等	事業実績額(円)	担当課
	城下町エリアの歴史的観光資源の魅力のブラッシュアップに関する事業	デジタルコンテンツを含む高付加価値コンテンツを活用した城下町エリアの歴史的観光資源の魅力をブラッシュアップするもの。 ・高付加価値コンテンツによる大河ドラマ関連企画展 ・城跡を利用したデジタルコンテンツを活用した歴史を感じる展示 ・分かりやすい秀長に関する漫画冊子 ・城下町のイメージ向上を目指した歴史イベント ・城下町エリアの質の高い観光案内を目指したボランティアガイドコーチング	令和8年3月2日より豊臣兄弟！大和郡山 大河ドラマ館をオープンし、3月末現在19,320人の来館があった。1月22日よりの城跡内での展示の来場も8,278人となっている。また秀長に関する漫画冊子を作成し、市内小中学生に配布するとともに、好評につき一般販売を行い、3月末現在566冊販売した。その他、歴史イベントやボランティアガイドのコーチングを行った。	93,110,935	企画政策課
	歴史的観光資源と商店街を統合した新しい「城下町エリア」のエリアブランディングに関する事業	歴史的観光資源と商店街を統合した新しい「城下町エリア」としてエリアブランディングを行うもの。 ・郡山城跡と商店街全体の周遊促進 ・城下町エリア全体での一体を可視化する機運醸成物品作成 ・城下町エリアを印象付ける物産の販売拠点	DMG MORI やまと郡山城ホール内に物産品販売所を開設し、10,738,020円を売り上げた。また阪南大学との連携により城下町エリアの店舗で戦国スイーツの開発を行うとともに、城下町の各所に幟等を設置し、機運醸成を図った。	7,756,000	企画政策課
	城下町を前面に押し出したまち歩きへの誘導を意識した多様な誘客プロモーションに関する事業	城下町(風情がある・車で周遊に不向き)を前面に押し出したまち歩きへの誘導をに特化したプロモーションを展開するもの。同時に渋滞を抑制する交通対策を実施するもの ・各種プロモーション経費 ・大河ドラマを契機とした人流呼び込みイベントの実施 ・秀長ファンクラブ ・アンケート調査・結果分析	ロゴマークを作成し、統一的なプロモーションを展開するとともに、特設サイト、SNSを活用した積極的な発信を実施した。また大河ドラマキャスト出演のトークイベントの開催や秀長さんファンクラブを設立し、3月末現在1,219人の会員登録となり、関係人口の創出につながった。今後の観光振興へと繋げつべく、アンケート調査・結果分析を行った。	33,062,000	企画政策課

地方創生関係交付金事業 検証シート

1. 交付対象事業

名 称	介護認定業務システム導入事業		令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業実施期間	令和6年度～	交付金対象事業費(円)	22,087,055		
交付金対象事業費	- 円 (令和6年度交付金対象)	交付金額(円)	11,043,527		

2. 本事業における重要業績評価指標(KPI)

指 標		基準年度 (令和4年度)	令和6年度末 (1年目)	令和7年度末 (2年目)	令和8年度 (3年目)	担当課
申請から認定決定までの平均日数	目標値		36日	33日	30日	介護福祉課
	実績値	38.15日	39.05日	36.64日	-	
認定審査会委員の満足度	目標値		2ポイント	3.3ポイント	4.2ポイント	介護福祉課
	実績値		3.45ポイント	3.96ポイント	-	
遅延通知件数	目標値		1,500件	800件	300件	介護福祉課
	実績値	1,734件	2,227件	1,628件	-	
システムを利用した認定調査件数	目標値		800件	1,800件	2,700件	介護福祉課
	実績値		982件	2,128件	-	
審査会資料が電子配布のみとなった認定審査会委員数	目標値		10人	20人	25人	介護福祉課
	実績値		10人	25人	-	

備 考

- ・導入事業(2システムの導入)としては、令和6年度のみ。調査員システムはR6.9～、審査会システムはR6.12～運用を開始したものである。
- ・認定審査会委員の満足度は、審査会システムを利用した審査員の5段階評価満足度の平均値である。
- ・遅延通知件数は、原則、申請受付日から30日を超えた場合に発送するもので、1年間の延べ発送件数である。
- ・申請から認定決定までの平均日数は実数の計上である。更新申請は60日前から申請可能であるため30日を超過することが多いのが現状である。
- ・KPI未達成であるが、認定調査システムの導入により遅延理由を調査とする遅延通知件数は令和6年度631件から令和7年度193件と大幅に減少している。遅延理由を主治医意見書とする遅延や調査対象者の健康状態による調査延期など、構造的に市の関与でない部分も大きいため未達成となっている。

地方創生関係交付金事業 検証シート

1. 交付対象事業

名 称	大和郡山城下町エリア商業リブランディング推進業務		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業実施期間	令和5年4月～令和8年3月	交付金対象事業費(円)	13,845,000	15,850,000	18,490,000
交付金対象事業費	18,490,000 円 (令和7年度)	交付金額(円)	6,922,000	7,925,000	9,245,000

2. 本事業における重要業績評価指標(KPI)

※()の数字は累積値

指 標		基準年度 (令和4年度)	令和5年度 増加分 (1年目)	令和6年度 増加分 (2年目)	令和7年度 増加分 (3年目)	担当課
事業を通して来客数が増加した店舗の数	目標値	0	5 (5)	12 (17)	19 (36)	まちづくり戦略課
	実績値	0	2 (2)	12 (14)	10 (24)	
マーケットへの出店件数	目標値	0	30 (30)	12 (42)	14 (56)	まちづくり戦略課
	実績値	0	31 (31)	3 (34)	14 (48)	
伴走型支援プログラムへの参加者数	目標値	0	1 (1)	4 (5)	7 (12)	まちづくり戦略課
	実績値	0	2 (2)	3 (5)	7 (12)	
前年と比較した転入者数の増加数	目標値	0	10 (10)	35 (45)	57 (102)	まちづくり戦略課
	実績値	0	10 (10)	10 (20)	36 (56)	
備 考						

3. 実施事業

令和7年度 取り組み	事業名	事業概要	主な成果・今後の取り組み等	事業実績額(円)	担当課
	商業リブランディング業務	外部専門家と連携して、各取り組みのプロモーションやブランディングの方向性を決定し、リブランディング推進チームを立ち上げ、定期マーケット実施し、地元店の魅力を伝える冊子制作を行う。また起業者に対して伴走支援型プログラムを実施する。	マーケット開催時に実施するアンケート調査などから課題の抽出を行い、改善しながら、月1回程度、定期マーケットを開催した。さらに空き家改修7事例について、新規開業事例集を作成した。また、7名が伴走型支援プログラムに参加し、内3名が城下町エリア内の遊休不動産での起業に向けて調整中である。	17,028,000	まちづくり戦略課
	次世代下宿推進業務 (大和郡山ソリデール事業)	学生と所有者世帯の同居マッチングシステムの構築、運営を継続して実施し、学生、地域社会、大学等の教育機関との交流を促していく。	学生と所有者世帯の同居マッチングシステムを本格的に運営し、学生・所有者世帯・地域社会・教育機関との調整を行い、1件のマッチングが成立した。今後は過去の事例をもとに広報を強化し、所有者のさらなる発掘に努める。	1,462,000	まちづくり戦略課